

授業科目名	精神保健看護学概論	担当教員	◎田中 美恵子、中島 洋一、 松丸 直美、松谷 典洋	科目ナンバリング NS263
必修	開講年次：2年前期	単位：2単位	授業形態：講義30時間	

【授業概要】

精神保健看護の基本理念についての学習に焦点を当てる。精神の健康問題は人々の重大な関心ごとである。特にノーマライゼーションが注目を浴びている近年、これに対する看護職の社会的役割と機能が拡大している。精神疾患や精神障害を持つ人が社会に参加しながら、自分らしく生活するための支援体制の一環として看護職が寄与する方向を探り、看護職としての社会的責務を果たすための必要な知識と技術について学ぶ。また、精神科に限らず、他診療科においても精神障害の症状を見かけることも少なくない。本科目では、それらの人々の看護援助のために、精神疾患を専門に扱う施設及び病棟以外で患者が精神症状を示した場合の対応や看護援助活動についても学ぶ。

【達成目標】

1. 精神保健(メンタルヘルス)を巡る国際的および国内の状況について理解する。
2. 心の構造とその形成過程、および心の発達過程について理解する。
3. ストレスとその対処方法、メンタルヘルスを維持する方法について理解する。
4. 精神保健医療の歴史的変遷・法制度について理解する。
5. 精神疾患・精神障害の分類体系について理解する。
6. 代表的な精神障害の病態像・症状・治療・経過について理解する。
7. 自殺予防の看護について理解できる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

[01] 心の健康と社会－精神保健を巡る国際的および国内の状況	(田中)
[02] 心の構造とその形成過程－人格の構造と自我防衛機制	(田中)
[03] 心の発達過程－心理社会的発達と危機	(中島)
[04] ストレスへの対処と適応	(中島)
[05] 精神保健医療の歴史1－精神医学の成り立ち	(田中)
[06] 精神保健医療の歴史2－日本における歴史	(田中)
[07] 精神保健医療の法制度	(中島)
[08] 精神疾患・精神障害の分類体系－ICD、DSM、ICF	(中島)
[09] 総合失調症(急性期・慢性期)－病態像・症状・治療・経過	(中島)
[10] 双極性障害・抑うつ障害－病態像・症状・治療・経過	(松丸)
[11] 不安障害・強迫性障害・心的外傷およびストレス因関連障害－病態像・症状・治療・経過	(松谷)
[12] パーソナリティ障害－病態像・症状・治療・経過	(中島)
[13] 摂食障害と物質関連障害－病態像・症状・治療・経過	(中島)
[14] 発達障害－病態像・症状・治療・経過	(松丸)
[15] 自殺予防の看護	(田中)

【教科書】

- 太田保之編(2014)：学生のための精神医学 第3版 医歯薬出版
田中美恵子編著(2015)：精神看護学 学生－患者のストーリーで綴る実習展開 医歯薬出版

【参考書】

- 融道男、小宮山実(2005)：ICD-10 精神および行動の障害-臨床記述と診断ガイドライン、医学書院
American Psychiatric Association (2014) : SM-5 精神疾患の分類と診断の手引き、医学書院
世界保健機構(WHO)(2002) : ICF 国際生活機能分類、中央法規出版
小俣和一郎(2002) : 近代精神医学の成立、人文書院
八木剛平・田辺英(2002) : 日本精神病治療史、金原出版
G.O.ギャバード(1998) : 精神力動的精神医学①理論編、岩崎学術出版
前田重治(1985) : 図説 臨床精神分析学、誠信書房
田中美恵子・濱田由紀編著(2018) : ナーシングポケットマニュアル 第2版、医歯薬出版
田中美恵子編著(2009) : 精神障害者の退院計画と地域支援、医歯薬出版

【評価方法・評価基準】

期末試験(50%)、授業の際に実施する小テスト(30%)、授業参加リフレクティブリポート(20%)

【講義のために必要な事前・事後学習】

- 事前学習：教科書や参考書やネットで、授業に関連する内容を、1時間程度事前に調べ、疑問を整理しておくこと。
事後学習：①心と社会の関連について、日頃からニュース報道や新聞報道でも関心を払い、心の問題と社会との関係について自分の見識を深めていくこと。②心の病から回復した当事者の本を読み、心を病むこととそこから回復することについて、経験のレベルで理解するよう努めること。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ. 根拠に基づいた看護実践能力、Ⅲ. チーム医療におけるコミュニケーションとコラボレーション能力、Ⅳ. ヘルスプロモーションと予防の実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

授業参加リフレクティブレポート、授業の際に実施する小テストについて、授業時間中にフィードバックを行う。

【備考】

この科目は、特に精神保健看護援助論、精神保健看護学臨地実習と深いつながりをもつので、さらに深い学習のために、この科目をきちんと学んでおくことが重要である。